

目 次

目 次	…	p.1
(1) 学生の確保の見通し及び申請者としての取組状況	…	p.2
(2) 人材需要の動向等社会の要請	…	p.5

学生の確保の見通し等を記載した書類

(1) 学生の確保の見通し及び申請者としての取組状況

① 学生の確保の見通し

ア 定員充足の見込み

入学定員設定の考え方は、看護学研究科看護学専攻修士課程の設置に伴う医療機関等を対象とした人材需要に関する調査結果及び千里金蘭大学の看護学部の在学学生や医療機関等に勤務する看護職者に対する進学需要に関する調査結果の数値をはじめ、設置圏域の看護系大学院の志願者動向や定員充足状況等を総合的に踏まえるとともに、看護学研究科看護学専攻修士課程における教育内容に照らして、教員組織や指導体制及び施設・設備等を勘案しつつ、充実した教育研究指導体制の確保が可能となるよう配慮したうえで、入学定員を6名として設定していることから、定員充足を見込むことができると考えている。

イ 定員充足の根拠となる調査結果の概要

1 通学に至便な立地状況

看護学研究科看護学専攻修士課程を設置する千里金蘭大学のキャンパスは、大阪府大阪市北区の天神橋筋六丁目駅から大阪府吹田市の北千里駅までを結ぶ阪急千里線の北千里駅から徒歩約10分のところに位置している。

阪急千里線は、千里丘陵に広がる千里ニュータウンを縦断し、大阪市中心部や繁華街を結ぶ通勤・通学路線で大阪梅田駅から北千里駅まで約30分でのアクセスが可能である。

また、阪急千里線は、淡路駅をジャンクションとして、大阪府大阪市淀川区の十三駅から京都府京都市下京区の京都河原町駅までを結ぶ阪急京都本線との直通運転が行われており、京都市の中心部をはじめ広域からのアクセスが可能である。

このことから、医療機関等に勤務する看護職者の通学に至便な立地となっており、立地の面からも定員充足を見込むことができると考えている。(添付資料1)※阪急電鉄路線図

2 設置圏域の看護系大学院の設置状況と定員充足状況

人口10万人以上の都市が22市と全国で最も多い大阪府は、地理的、歴史的、経済的特性などから、豊能地域、三島地域、大阪市内、北河内地域、中河内地域、南河内地域、泉北地域、泉南地域に区分されており、千里金蘭大学が位置する三島地域と豊能地域からなる北摂地域には、伊丹空港、東海道・山陽新幹線、大阪モノレール、名神高速道路、中国自動車道、阪神高速道路などの交通インフラが集中しており、地区内の往来が盛んな地域となっている。(添付資料2)※大阪府地図

千里金蘭大学が位置する大阪府の北摂地域における私立大学の看護系大学院の修士課程は、令和3年3月現在、大阪医科大学大学院看護学研究科看護学専攻と藍野大学看護学研究科看護学専攻の2大学院で、最近2年間の定員充足の状況をみると、令和元年度は定員充足率約71.4%、令和2年度は定員充足率約128.6%となっており、安定した定員充足の状況を維持していることから、本学においても定員充足を見込むことができると考えている。(添付資料3)※北摂地域の看護系大学院の修士課程の定員充足状況

3 受験対象者等へのアンケート調査

看護学研究科看護学専攻修士課程の設置計画を策定するにあたり、学生確保の見通しを計量的な数値から検証することを目的として、千里金蘭大学の看護学部¹に在籍している者及び設置圏周辺の病院をはじめとする医療機関等に勤務している看護職者を対象として、看護学研究科看護学専攻修士課程への受験意向や進学意向等に関するアンケート調査を実施した。

1) 開設初年度における学生確保の見込み

1 千里金蘭大学の在学生(3年生)に対する調査結果

看護学研究科看護学専攻修士課程の開設初年度に受験対象となる千里金蘭大学の看護学部¹に在籍している3年生に対する看護学研究科看護学専攻修士課程が設置された場合の進学意向に関する調査結果では、看護学研究科看護学専攻修士課程の「受験を希望する」と回答した者のうち、看護学研究科看護学専攻修士課程に合格した場合「進学を希望する」と回答した者は5人となっている。

今般、看護学研究科看護学専攻修士課程の開設初年度に受験対象となる看護系学部²の在学生を対象とした進学意向に関する調査は、千里金蘭大学の看護学部¹に在籍している3年生に限定した調査としているが、設置圏域の看護系大学院の設置状況をみた場合、北摂地域における私立大学の看護系大学院の修士課程の設置は2大学院のみであり、他大学の学部卒業予定者の受験も想定されることから、開設初年度の学部卒業予定者の確保については十分に見込めるものと考えられる。(添付資料4)※調査報告書抜粋

2 医療機関等に勤務している看護職者に対する調査結果

設置圏周辺の病院をはじめとする医療機関等に勤務している看護職者に対する看護学研究科看護学専攻修士課程が設置された場合の進学意向に関する調査結果では、看護学研究科看護学専攻修士課程の「受験を希望する」と回答した者のうち、看護学研究科看護学専攻修士課程に合格した場合「進学を希望する」と回答した者は17人となっている。

このような、設置圏周辺の医療機関等に勤務している看護職者に限定した調査結果においても、看護学研究科看護学専攻修士課程への高い進学意向がうかがえるとともに、千里金蘭大学の看護学部¹に在籍している3年生の調査結果と併せると、看護学研究科看護学専攻修士課程の入学定員6人を上回る進学意向がうかがえることから、開設初年度における学生確保については十分に見込めるものと考えられる。(添付資料5)※調査報告書抜粋

2) 中期的な学生確保の見込み

1 千里金蘭大学の在籍生（4年生～2年生）に対する調査結果

千里金蘭大学の看護学部¹に在籍している者（4年生～2年生）に対する看護学研究科看護学専攻修士課程が設置された場合の進学意向に関する調査結果では、4年生においては、「将来受験を考える（1～2年後）」と回答した者のうち、「進学を希望する」と回答した者は2人、「将来受験を考える（3～4年後）」と回答した者のうち、「進学を希望する」と回答した者は6人となっている。

また、3年生においては、「将来受験を考える（1～2年後）」と回答した者のうち、「進学を希望する」と回答した者は3人、「将来受験を考える（3～4年後）」と回答した者のうち、「進学を希望する」と回答した者は4人となっており、2年生においては、「将来受験を考える（1～2年後）」と回答した者のうち、「進学を希望する」と回答した者は1人、「将来受験を考える（3～4年後）」と回答した者のうち、「進学を希望する」と回答した者は6人となっている。

このような千里金蘭大学の看護学部の在籍している者（4年生～2年生）に限定した調査結果においても、看護学研究科看護学専攻修士課程への中期的な進学意向がうかがえることから、千里金蘭大学の学部卒業予定者の中期的な確保については十分に見込めるものと考えられる。**(添付資料6)※調査報告書抜粋**

2 医療機関等に勤務している看護職者に対する調査結果

設置圏周辺の病院をはじめとする医療機関等に勤務している看護職者に対する看護学研究科看護学専攻修士課程が設置された場合の進学意向に関する調査結果では、「将来受験を考える（1～2年後）」と回答した者のうち、「進学を希望する」と回答した者は8人、「将来受験を考える（3～4年後）」と回答した者のうち、「進学を希望する」と回答した者は11人となっている。

このような設置圏周辺の医療機関等に勤務している看護職者に限定した調査においても、看護学研究科看護学専攻修士課程への中期的な進学意向がうかがえることから、医療機関等に勤務している看護職者の中期的な確保については十分に見込めるものと考えられる。**(添付資料7)※調査報告書抜粋**

ウ 学生納付金の設定の考え方

学生納付金については、看護学部及び看護学研究科の運営に係る財務的な視点と学生納付金の学生への還元など受益者に対する説明責任の観点を踏まえるとともに、設置圏域において看護系大学院を設置している私立大学の学生納付金の設定状況を参考にしうえで、完成年度における教育研究経費構成比率や経営経費依存率を勘案しつつ、看護学部及び看護学研究科の運営上における人件費及び教育研究や管理運営に係る経常的経費等の財務予測を踏まえた適切な金額（入学金20万円、授業料70万円）としている。**(添付資料8)※看護系大学院の学生納付金**

② 学生確保に向けた具体的な取組状況

看護学研究科看護学専攻修士課程の学生確保に向けた具体的な取組状況については、大学院案内や看護学研究科の概要（研究指導テーマ等）をまとめた募集要項を作成し、千里金蘭大学の在学学生をはじめ、入学対象者に広く配布するとともに、ホームページへの掲載や資料請求者への郵送による配布を行うこととしている。

また、看護学研究科看護学専攻修士課程の専任教員は、看護学部の専任教員が兼ねることから、看護学部の在学学生に対する研究テーマ等の紹介を通して、大学院教育への興味や関心を持つよう促すとともに、各看護学分野のセミナーや学会等における専任教員による広報活動の展開やこれまで臨地実習生の受入れ実績のある医療機関等に勤務している看護職者等に対して積極的な情報提供を行うこととしている。

さらに、看護学部の学生募集戦略として実施しているオープンキャンパスや大学見学会においても、看護学研究科看護学専攻修士課程における学位授与の方針や教育課程編成の方針・入学者の受入方針などをはじめとする様々な教育情報について、積極的な広報活動を展開することとしている。

(2) 人材需要の動向等社会の要請

① 人材の養成に関する目的その他の教育研究上の目的（概要）

1 看護学研究科看護学専攻修士課程において養成する人材等

看護学研究科看護学専攻修士課程では、以下に掲げる趣旨目的、教育内容の展開を通じて、看護職者の生涯学習ニーズに積極的に応えとともに、看護教育・研究のさらなる質的向上を図ることにより、今後、ますます複雑化・多様化する看護実践の場において、質の高い看護ケアの提供や諸課題の解決に対応するための知識や能力を備えた人材の養成を図ることとする。

1) 教育研究上の目的

看護学研究科看護学専攻修士課程では、「新時代の大学院教育—国際的に魅力ある大学院教育の構築に向けて—答申」（平成17年9月5日 中央教育審議会）の趣旨を踏まえ、「高度な専門的知識・能力を持つ高度専門職業人の養成」を担うべき人材養成機能とし、「優れた研究能力等を備えた医療系人材の養成」を主たる目的として、「学部段階の教育で養成された看護学分野の基礎的かつ基本的な資質能力の習得を前提として、専門性の一層の向上を図るための深い知的学識の涵養と基礎的な研究能力を培う」ことを教育上の目的とする。

2) 養成する人材と学位授与の方針

看護学研究科看護学専攻修士課程では、学部教育で修得した看護学及び看護実践に関する専門的な知識や能力を一層深化させるとともに、看護実践に関する諸課題を科学的に探究するための知識や手法を身に付けることにより、看護学に関する高度な知識に裏

打ちされた質の高い看護ケアの提供ができる能力や看護実践の場で生じる課題を探究し、その成果を看護実践の質の改善や向上に活かすことのできる能力を有した看護職者を養成する。

例えば、看護に関する高度な知識を実践に応用し、質の高い看護を提供することで、対象者のニーズに適切に応えることができるとともに、日々の看護における課題を研究対象として捉え探求し、研究成果を実践に還元することで、看護の質の向上に貢献できる看護職者を養成する。

なお、本研究科における養成する人材が有すべき能力として示している「質の高い看護ケア」とは、「日々の看護ケアの場で生じる疾病治療や症状改善のための看護判断や看護技術の改善や向上を図るために、看護実践における研究活動を行い、患者や家族に対して最も適した看護ケアを提供する」ことを意味している。

修了後の進路としては、病院や診療所などの医療機関や老人福祉施設をはじめとする社会福祉施設等において、各看護領域における質の高い看護ケアの提供に携わる看護職者として活躍することが想定されるとともに、医療や地域などの看護実践の場で生じる課題を探究し、その成果を看護実践の質の改善や向上に活かすことのできる看護職者として活躍することが想定される。

また、看護学研究科看護学専攻修士課程では、養成する人材の目的を踏まえ、大学院生に学位を授与するに当たり大学院生が修了までに身に付けるべき資質や能力を含めた学位授与の方針を次のとおり定めることとする。

- 1 保健・医療・福祉を取り巻く環境の変化、国や地域による健康づくりへの取り組みの理解及び看護実践の基盤となる幅広い知識や能力を修得している。
- 2 看護実践に対応する論理的な知識や知見の深い理解とともに、根拠ある看護実践を展開するために必要となる高度な専門知識や能力を修得している。
- 3 看護の対象の特性を加味したうえで、臨床場面の複雑性を認識しながら対象者のニーズに応えるための看護実践に関する知識と能力を修得している。
- 4 看護実践の場で生じる諸課題を科学的に探究し、その成果を看護実践の質の改善や向上に活かすための研究手法に関する知識や能力を修得している。

② 上記①が社会的、地域的な人材需要の動向等を踏まえたものであることの客観的な根拠

1 大学院教育の方向性

現代社会においては、社会環境の急速な変化や学術研究の著しい進展に伴い、社会的な要請や進学需要を踏まえた専門分野における教育研究の方向性を見極めるとともに、学部教育との継続性と専門性に十分配慮した大学院教育の研究体制の整備や教育研究内容の充実が求められている。

特に、今日的諸課題の高度化傾向から、学部4年間の専門教育では高度の専門的な職業

を担うための能力を教授するには十分ではないとの考えから、大学院教育の必要性の認識とともに、基礎、基本を重視する学部教育は、高度な専門の応用、総合化を目指して、大学院教育との連携が重要とされている。

一方、我が国の医療系大学院を取り巻く状況は大きく変化しており、特に、医療技術等の高度化・多様化に伴い、優れた研究能力等を備えた医療系人材の養成機能が強化されているとともに、医療系大学院には、生涯にわたる医療人のキャリア形成の中核的な役割を果たすことが求められている。

また、「大学における看護系人材養成の在り方に関する検討会」による最終報告では、「看護系大学院における人材養成においては、看護学の学術研究を通じて社会に貢献できる研究者や教育者、学士課程では養成困難な特定領域の高度専門職業人や、保健、医療、福祉等に携わる専門職の協働においてマネジメント能力を発揮できる人材の養成を目指す」ことが掲げられている。(添付資料9)※大学における看護系人材養成の在り方に関する

検討会－抜粋－

2 地域からの要望

本学が位置する吹田市では、令和2年4月の中核市移行に伴い、市民が安心して医療を受けられることができる医療提供体制の構築を進めており、各種医療施策の推進においては、高度な地域医療の課題解決力や看護実践力を修得した看護職者が欠かせない要素の一つであるとして、質の高い看護ケアの提供する能力や看護実践上の課題を探究し、その成果を看護実践の質の改善や向上に活かすことのできる看護職者を養成することは、本市の各種医療施策の推進に多大なる貢献をもたらすものとして、看護学研究科看護学専攻修士課程の設置に対する本学への要望がなされている。(添付資料10)※吹田市要望書写し

また、大阪府看護協会からは、千里金蘭大学が看護学部を基礎とする大学院を設置し、看護学に関する高度な知識に裏打ちされた質の高い看護ケアの提供ができる看護職者や看護の課題を探究し質の改善や向上に活かすことのできる看護職者を養成することは、本協会における看護施策の推進に多大なる貢献をもたらすものとして、看護学研究科看護学専攻修士課程の設置に対する要望がなされている。(添付資料11)※大阪府看護協会要望書写し

3 医療現場等からの要請

看護学研究科看護学専攻修士課程の設置計画を進めるうえで、看護学研究科看護学専攻修士課程の設置及び養成する人材が社会的、地域的な人材需要の動向等を踏まえたものであることについて検証するために、設置圏周辺の病院をはじめとする医療機関等を対象として、大学院教育の必要性や大学院教育に期待する人材の育成や修得させる能力、看護学研究科看護学専攻修士課程で養成する人材や修了生の採用に関するアンケート調査を実施した。

1) 大学院教育の必要性及び大学院教育に期待する人材の育成等

大学院教育の必要性については、「専門性の高い職務を担う人材の育成の観点から必要」と回答した医療機関等が有効回答件数61件の約67.21%にあたる41件、「看護職者の生涯学習ニーズへの対応の観点から必要」と回答した医療機関等が有効回答件数61件の約32.79%にあたる20件となっている。

また、大学院教育に期待する人材の育成については、「高度の臨床看護能力を持つ人材の育成」と回答した医療機関等が有効回答件数61件の約37.70%にあたる23件と最も多くなっており、本学の看護学研究科看護学専攻修士課程の設置の趣旨及び必要性と合致しているものと考えられる。

さらに、大学院教育に期待する修得させる能力（優先順位の高いものを2つ選択）については、「看護の課題を探究し質の改善や向上に活かすことのできる能力」と回答した医療機関等が有効回答件数122件の約40.16%にあたる49件と最も多く、次いで「高度な知識に裏打ちされた質の高い看護ケアを提供できる能力」と回答した医療機関等が有効回答件数122件の約23.77%にあたる29件となっており、本学の看護学研究科看護学専攻修士課程における人材の養成に関する目的その他の教育研究上の目的と合致しているものと考えられる。**(添付資料12)※調査報告書抜粋**

2) 千里金蘭大学大学院の看護学研究科看護学専攻修士課程で養成する人材等

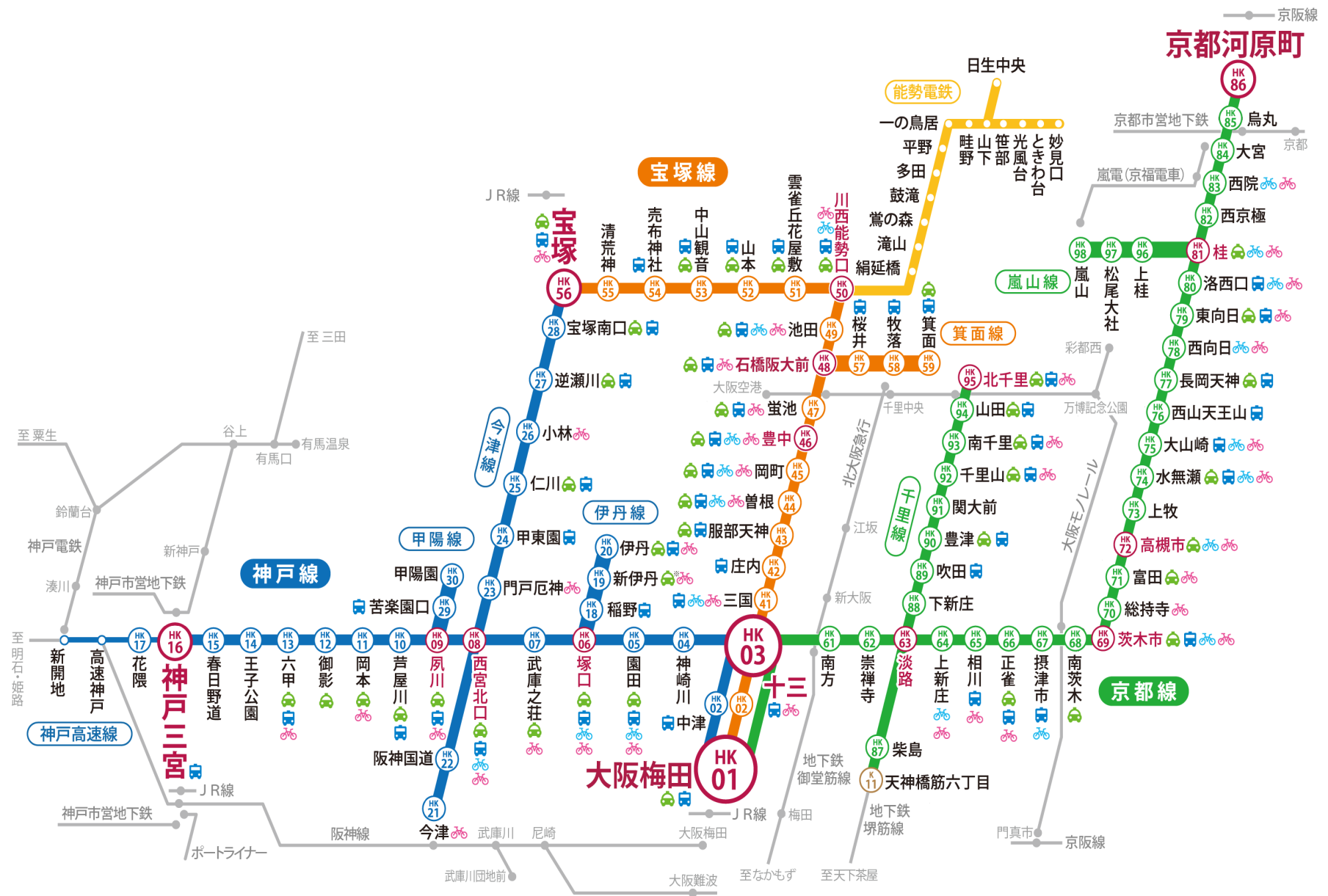
千里金蘭大学の看護学研究科看護学専攻修士課程で養成する人材については、有効回答件数61件の約86.89%にあたる53件が「必要性を感じる」と回答しており、千里金蘭大学の看護学研究科看護学専攻修士課程を修了した者の採用については、有効回答件数61件の約24.59%にあたる15件が「採用したい」と回答しており、有効回答件数61件の約54.10%にあたる33件が「採用を検討したい」と回答していることから、地域の医療機関等からの本学の看護学研究科看護学専攻修士課程で養成する人材に対する需要の高さが伺える。**(添付資料13)※調査報告書抜粋**

このような設置圏周辺の病院をはじめとする医療機関等に限定した調査における大学院教育の必要性及び大学院教育に期待する人材の育成や修得させる能力、千里金蘭大学大学院の看護学研究科看護学専攻修士課程で養成する人材及び修了生の採用意向などからも、看護学研究科看護学専攻修士課程の人材の養成に関する目的その他の教育研究上の目的が社会的、地域的な人材需要の動向等を踏まえたものであると考えられる。

(添付資料14)※調査報告書

資料目次

目次	…	p. 1
1 阪急電鉄路線図	…	p. 2
2 大阪府地図	…	p. 3
3 北摂地域の看護系大学院の修士課程の定員充足状況	…	p. 4
4 調査報告書抜粋【添付資料4】	…	p. 5
5 調査報告書抜粋【添付資料5】	…	p. 6
6 調査報告書抜粋【添付資料6】	…	p. 7
7 調査報告書抜粋【添付資料7】	…	p. 8
8 看護系大学院の学生納付金	…	p. 9
9 大学における看護系人材養成の在り方に関する検討会 ―抜粋―	…	p. 10
10 吹田市要望書写し	…	p. 11
11 大阪府看護協会要望書写し	…	p. 12
12 調査報告書抜粋【添付資料1 2】	…	p. 13
13 調査報告書抜粋【添付資料1 3】	…	p. 15
14 進学需要等に関するアンケート調査結果報告書	…	p. 16



15 大阪

1:200,000

地図上の1センチは2キロメートル



北摂地域の看護系大学院の修士課程の定員充足状況

北摂地域の看護系大学院の修士課程定員充足状況

大学名	年度	入学定員	入学者数	定員充足率
大阪医科大学大学院 看護学研究科 看護学専攻	令和元年度	8	6	75.0
	令和2年度	8	11	137.5
藍野大学大学院 看護学研究科 看護学専攻	令和元年度	6	4	66.7
	令和2年度	6	7	116.7
2大学院の平均	令和元年度	14	10	71.4
	令和2年度	14	18	128.6

看護学研究科看護学専攻修士課程の進学需要等に関するアンケート調査結果報告書－抜粋－

5. 看護学研究科看護学専攻修士課程への進学希望（受験希望×進学希望）

千里金蘭大学大学院の看護学研究科看護学専攻修士課程が設置された場合、「受験を希望する」と回答した千里金蘭大学の看護学部の在学生のうち、看護学研究科看護学専攻修士課程に合格した場合、「進学を希望する」と回答した在学生は5人となっている。

問4×問5 看護学研究科看護学専攻修士課程の受験希望×進学希望（全体）

No.	カテゴリ	件数/人
1*1	受験を希望する×進学を希望する	5
2*1	将来受験を考える（1～2年後）×進学を希望する	6
3*1	将来受験を考える（3～4年後）×進学を希望する	16
	合計	27

問4×問5 看護学研究科看護学専攻修士課程の受験希望×進学希望（学年別）

No.	カテゴリ	4年/人	3年/人	2年/人
1*1	受験を希望する×進学を希望する	0	5	0
2*1	将来受験を考える（1～2年後）×進学を希望する	2	3	1
3*1	将来受験を考える（3～4年後）×進学を希望する	6	4	6
	合計	8	12	7

看護学研究科看護学専攻修士課程の進学需要等に関するアンケート調査結果報告書－抜粋－

5. 看護学研究科看護学専攻修士課程への進学希望（受験希望×進学希望）

千里金蘭大学大学院の看護学研究科看護学専攻修士課程が設置された場合、「受験を希望する」と回答した看護職者のうち、看護学研究科看護学専攻修士課程に合格した場合、「進学を希望する」と回答した者は17人となっている。

また、「将来受験を希望する（1～2年後）」と回答した看護職者のうち、看護学研究科看護学専攻修士課程に合格した場合、「進学を希望する」と回答した者は8人、「将来受験を希望する（3～4年後）」と回答した看護職者のうち、看護学研究科看護学専攻修士課程に合格した場合、「進学を希望する」と回答した者は11人となっている。

このような設置圏周辺の病院をはじめとする医療機関等に勤務している一部の看護職者に限定した調査結果においても、千里金蘭大学大学院の看護学研究科看護学専攻修士課程への積極的な進学希望が示されていることから、学生確保においては十分な見通しがあると考えられる。

問4×問5 看護学研究科看護学専攻修士課程への進学希望

No.	カテゴリ	件数/人
1*1	受験を希望する×進学を希望する	17
2*1	将来受験を考える（1～2年後）×進学を希望する	8
3*1	将来受験を考える（3～4年後）×進学を希望する	11
	合計	36

看護学研究科看護学専攻修士課程の進学需要等に関するアンケート調査結果報告書－抜粋－

5. 看護学研究科看護学専攻修士課程への進学希望（受験希望×進学希望）

千里金蘭大学大学院の看護学研究科看護学専攻修士課程が設置された場合、「受験を希望する」と回答した千里金蘭大学の看護学部の在学生のうち、看護学研究科看護学専攻修士課程に合格した場合、「進学を希望する」と回答した在学生は5人となっている。

また、「将来受験を希望する（1～2年後）」と回答した千里金蘭大学の看護学部の在学生のうち、看護学研究科看護学専攻修士課程に合格した場合、「進学を希望する」と回答した学生は6人、「将来受験を希望する（3～4年後）」と回答した千里金蘭大学の看護学部の在学生のうち、看護学研究科看護学専攻修士課程に合格した場合、「進学を希望する」と回答した学生は16人となっている。

このような千里金蘭大学の看護学部の在学生に限定した調査結果においても、千里金蘭大学大学院の看護学研究科看護学専攻修士課程への積極的な進学希望が示されていることから、学生確保においては十分な見通しがあると考えられる。

問4×問5 看護学研究科看護学専攻修士課程の受験希望×進学希望（全体）

No.	カテゴリ	件数/人
1*1	受験を希望する×進学を希望する	5
2*1	将来受験を考える（1～2年後）×進学を希望する	6
3*1	将来受験を考える（3～4年後）×進学を希望する	16
	合計	27

問4×問5 看護学研究科看護学専攻修士課程の受験希望×進学希望（学年別）

No.	カテゴリ	4年/人	3年/人	2年/人
1*1	受験を希望する×進学を希望する	0	5	0
2*1	将来受験を考える（1～2年後）×進学を希望する	2	3	1
3*1	将来受験を考える（3～4年後）×進学を希望する	6	4	6
	合計	8	12	7

看護学研究科看護学専攻修士課程の進学需要等に関するアンケート調査結果報告書―抜粋―

5. 看護学研究科看護学専攻修士課程への進学希望（受験希望×進学希望）

千里金蘭大学大学院の看護学研究科看護学専攻修士課程が設置された場合、「受験を希望する」と回答した看護職者のうち、看護学研究科看護学専攻修士課程に合格した場合、「進学を希望する」と回答した者は17人となっている。

また、「将来受験を希望する（1～2年後）」と回答した看護職者のうち、看護学研究科看護学専攻修士課程に合格した場合、「進学を希望する」と回答した者は8人、「将来受験を希望する（3～4年後）」と回答した看護職者のうち、看護学研究科看護学専攻修士課程に合格した場合、「進学を希望する」と回答した者は11人となっている。

このような設置圏周辺の病院をはじめとする医療機関等に勤務している一部の看護職者に限定した調査結果においても、千里金蘭大学大学院の看護学研究科看護学専攻修士課程への積極的な進学希望が示されていることから、学生確保においては十分な見通しがあると考えられる。

問4×問5 看護学研究科看護学専攻修士課程への進学希望

No.	カテゴリ	件数/人
1*1	受験を希望する×進学を希望する	17
2*1	将来受験を考える（1～2年後）×進学を希望する	8
3*1	将来受験を考える（3～4年後）×進学を希望する	11
	合計	36

設置圏域の看護系大学院の学生納付金

大学名	入学金	授業料等	合計
千里金蘭大学大学院 看護学研究科 看護学専攻 修士課程	200,000 円	700,000 円	900,000 円
大阪医科大学大学院 看護学研究科 看護学専攻 修士課程	200,000 円	290,000 円	490,000 円
藍野大学大学院 看護学研究科 看護学専攻 修士課程	100,000 円	750,000 円	850,000 円

大学における看護系人材養成の在り方に関する検討会 最終報告（平成 23 年 3 月 11 日）

大学における看護系人材養成の在り方に関する検討会 ー抜粋ー

2. 今後の大学における看護系人材養成の在り方

(2) 大学院における看護系人材養成の基本方針

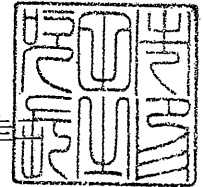
＜大学院における看護系人材養成の目指すもの＞

こうした大学院教育の基本的考え方を前提に、看護系大学院における人材養成においては、看護学の学術研究を通じて社会に貢献できる研究者や教育者の養成、学士課程では養成困難な、特定領域の高度専門職業人や、保健、医療、福祉等に携わる専門職の協働においてマネジメント能力を発揮できる人材の養成を目指す。さらに、今後の看護ニーズの一層の拡大に対応するため、それぞれの大学院は教員の業務量に十分配慮しながら、社会人等の受入れ体制を整備しておくことが望ましい。修士課程の課程数が充実してきたことや学生の多様化が進んでいること等を踏まえ、各大学院においては、社会のニーズや自大学院の教育資源に基づき、養成する人材像を一層明確化することを通じて、主体的に機能分化を図っていくことが望ましい。

2 吹健医第 1591 号
令和 2 年 10 月 28 日
(2020 年)

千里金蘭大学
学長 島崎 靖久 様

吹田市長 後藤 圭



千里金蘭大学大学院の設置に関する要望書

平素より、吹田市政の推進に格別なる御高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、本市では、第4次総合計画において「健康・医療のまちづくり」を政策として掲げ、市民一人ひとりが主体的に健康づくりに取り組み、生活の質を高めながら健康寿命を延ばし、すこやかで安心して暮らせるまちを目指し、北大阪健康医療都市（健都）を中心にさまざまな取組を、関係団体や市民の皆様の御協力のもと、実施しているところです。

また、本市は本年4月の中核市移行に伴い、市保健所を設置し、大阪府と連携しながら、市民が安心して医療を受けることができる医療提供体制の構築を進めています。

本市における各種医療施策の推進においては、高度な地域医療の課題解決力や、看護実践力を修得した看護職者の御協力が欠かせない要素の一つです。

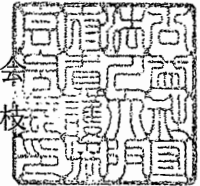
そのため、貴学園が大学院の設置により、看護教育・研究のさらなる質的向上を目指すとともに、質の高い看護ケアを提供する能力や看護実践上の課題を探求し、その成果を看護実践の質の改善や向上に生かすことができる看護職者を養成することは、本市の各種医療施策の推進に多大なる貢献をもたらすものと期待します。

さらに、学習意欲の高い看護職者の学習機会を確保することは、看護職者の生涯学習ニーズに応えるものであり、地域における看護ケアや看護実践のさらなる質の向上にも貢献できるものであることから、貴学園における看護学部を基礎とする大学院の設置を強く要望するものです。

令和2年11月6日

千里金蘭大学
学長 島崎 靖久 様

公益社団法人 大阪府看護協会
会 長 高橋 弘枝



千里金蘭大学大学院看護学研究科看護学専攻
修士課程設置についての要望書

平素は、看護師養成に格別のご尽力を賜り誠にありがとうございます。千里金蘭大学におかれましては、平成20年に看護学部を設立されて以降、専門的知識と技能を習得した高い倫理観を持つ看護職者の養成に努めておられます。

本協会では、新型コロナ発症において、医療チームの中核を担う「看護職の働き」に、社会からの期待と関心が高まる中、令和2年度の重点事業として、1. 地域包括ケアにおける看護提供体制の構築、2. 看護職の人材育成及び役割拡大の推進、3. 看護職が働き続けられる労働環境づくりの推進、4. 災害等危機管理体制の構築を掲げ、時代のニーズに柔軟に対応すると共に、「看護の力で健康な社会を！」をテーマに、世界中で行われているNursing nowキャンペーンに取り組んでおります。

貴学園が看護学部を基礎とする大学院を設置し、看護学に関する高度な知識に裏打ちされた質の高い看護ケアの提供ができる看護職者や看護の課題を探究し質の改善や向上に活かすことのできる看護職者を養成することは、本協会における看護施策の推進に多大なる貢献をもたらすものと期待するところであります。

また、継続的な看護生涯教育を推進するための仕組みが求められている中、大学院を設置することは、当該推進に貢献するものであり、学習意欲の高い看護職者の要望に応えるものであることから、ここに看護学に関する高度な知識に裏打ちされた質の高い看護ケアの提供ができる看護職者や看護の課題を探究し質の改善や向上に活かすことのできる看護職者を養成する大学院の設置を強く要望する次第です。

看護学研究科看護学専攻修士課程の進学需要等に関するアンケート調査結果報告書－抜粋－

1. 大学院教育の必要性

設置圏周辺の病院をはじめとする医療機関等に対して、大学院教育の必要性について質問したところ、「看護職者の生涯学習ニーズへの対応の観点から必要」と回答した医療機関等は、回答件数 61 件の約 32.79%にあたる 20 件、「専門性の高い職務を担う人材の育成の観点から必要」と回答した医療機関等は、回答件数 61 件の約 67.21%にあたる 41 件となっている。

問 1 大学院教育の必要性

No.	カテゴリ	件数／件	全体／%
1	看護職者の生涯学習ニーズへの対応の観点から必要	20	32.79
2	専門性の高い職務を担う人材の育成の観点から必要	41	67.21
3	その他	0	0.00
	未回答・不明	0	0.00
	合計	61	100.00

2. 大学院教育に期待する人材の育成

設置圏周辺の病院をはじめとする医療機関等に対して、大学院教育に期待する人材の育成について質問したところ、「高度の臨床看護能力を持つ人材の育成」と回答した医療機関等が、回答件数 61 件の約 37.70%にあたる 23 件で最も多く、次いで、「看護学研究者の育成」と回答した医療機関等が、回答件数 61 件の約 22.95%にあたる 14 件となっている。

問 2 大学院教育に期待する人材の育成

No.	カテゴリ	件数／件	全体／%
1	看護学研究者の育成	14	22.95
2	看護学教育者の育成	12	19.67
3	高度の臨床看護能力を持つ人材の育成	23	37.70
4	看護行政・管理の資質を持つ人材の育成	10	16.39
5	看護の国際協力に携わる人材の育成	0	0.00
6	その他	2	3.28
	未回答・不明	0	0.00
	合計	61	100.00

3. 大学院教育に期待する修得させる能力

設置圏周辺の病院をはじめとする医療機関等に対して、大学院教育に期待する修得させる能力について質問したところ、「看護の課題を探究し質の改善や向上に活かすことのできる能力」と回答した医療機関等が、回答件数 122 件の約 40.16%にあたる 49 件で最も多く、次いで「高度な知識に裏打ちされた質の高い看護ケアを提供できる能力」と回答した医療機関等が、回答件数 122 件の約 23.77%にあたる 29 件となっている。

問3 大学院教育に期待する修得させる能力（優先順位の高いものを2つ選択）

No.	カテゴリ	件数/件	全体/%
1	高度な知識に裏打ちされた質の高い看護ケアを提供できる能力	29	23.77
2	看護の課題を探究し質の改善や向上に活かすことのできる能力	49	40.16
3	看護職者に対して看護ケア方法に関する指導や助言ができる能力	16	13.11
4	他職種や医療関係者との連携を図り効果的な調整ができる能力	15	12.30
5	特定分野の看護実践能力に優れ卓越した看護を実践できる能力	13	10.66
6	その他	0	0.00
	未回答・不明	0	0.00
	合計	122	100.00

看護学研究科看護学専攻修士課程の進学需要等に関するアンケート調査結果報告書－抜粋－

4. 看護学研究科看護学専攻修士課程で養成する人材

設置圏周辺の病院をはじめとする医療機関等に対して、千里金蘭大学大学院の看護学研究科看護学専攻修士課程で養成する人材について質問したところ、「必要性を感じる」と回答した医療機関等は、回答件数 61 件の約 86.89%にあたる 53 件となっており、千里金蘭大学大学院の看護学研究科看護学専攻修士課程で養成する人材の必要性の高さがうかがえる。

問 4 看護学研究科看護学専攻修士課程で養成する人材

No.	カテゴリ	件数／件	全体／%
1	必要性を感じる	53	86.89
2	必要性を感じない	7	11.48
	未回答・不明	1	1.64
	合計	61	100.00

5. 看護学研究科看護学専攻修士課程で学んだ修了生の採用

設置圏周辺の病院をはじめとする医療機関等に対して、千里金蘭大学大学院の看護学研究科で学んだ修了生の採用について質問したところ、「採用したい」と回答した医療機関等は、回答件数 61 件の約 24.59%にあたる 15 件、「採用を検討したい」と回答した医療機関等は、回答件数 61 件の約 54.10%にあたる 33 件となっており、千里金蘭大学大学院の看護学研究科看護学専攻修士課程で学んだ修了生への採用意向の高さがうかがえる。

このような設置圏周辺の病院をはじめとする医療機関等に限定した調査結果においても、千里金蘭大学大学院の看護学研究科看護学専攻修士課程で学んだ修了生への積極的な採用意向が示されている。

問 5 看護学研究科看護学専攻修士課程で学んだ修了生の採用

No.	カテゴリ	件数／件	全体／%
1	採用したい	15	24.59
2	採用を検討したい	33	54.10
3	採用は考えない	7	11.48
4	その他	5	8.20
	未回答・不明	1	1.64
	合計	61	100.00

千里金蘭大学大学院
看護学研究科 看護学専攻 修士課程(仮称)
進学需要等に関するアンケート調査
結果報告書

令和3年1月

株式会社 島津理化

目 次

I. 進学需要調査（集計結果）

【在学生】

調査対象等	1
調査結果概要	2～7
調査対象者に関する質問事項	
卒業後の進路	2
修士の学位の取得	3
千里金蘭大学大学院に関する質問事項	
看護学研究科看護学専攻修士課程で養成する人材	4
看護学研究科看護学専攻修士課程の受験希望	5
看護学研究科看護学専攻修士課程への進学希望	6

II. 進学需要調査（集計結果）

【有職者】

調査対象等	8
調査結果概要	9～14
調査対象者に関する質問事項	
修士の学位の取得	9
大学院教育の必要性	10
大学院教育に期待する修得できる能力	11
千里金蘭大学大学院に関する質問事項	
看護学研究科看護学専攻修士課程の受験希望	12
看護学研究科看護学専攻修士課程への進学希望	13

III. 人材需要調査（集計結果）

調査対象等	15
調査結果概要	16～20
人材需要全般に関する質問事項	
大学院教育の必要性	16
大学院教育に期待する人材の育成	17
大学院教育に期待する修得させる能力	18
千里金蘭大学大学院に関する質問事項	
看護学研究科看護学専攻修士課程で養成する人材	19
看護学研究科看護学専攻修士課程で学んだ修了生の採用	20

IV. 参考資料

進学需要調査関係

設置計画の概要

アンケート調査票／在学生・有職者

アンケート依頼先一覧／有職者

人材需要調査関係

アンケート調査票／医療機関等

アンケート依頼先一覧／医療機関等

I. 進学需要調査（集計結果）

【在学生】

I. 進学需要調査（集計結果）

【調査対象等】

千里金蘭大学では、令和4年4月の開設に向けて千里金蘭大学大学院看護学研究科看護学専攻修士課程（仮称）の設置を計画しており、この千里金蘭大学大学院看護学研究科看護学専攻修士課程（仮称）の設置計画を策定するにあたり、学生確保の見通しを計量的な数値から検証することを目的として、千里金蘭大学の看護学部の在学学生を対象とした進学需要等に関するアンケート調査を実施した。

①調査対象

千里金蘭大学の看護学部の在学学生（4年生～2年生）

②調査方法

調査対象者への直接配布、直接回収

③調査実施

令和2年11月～令和2年12月

④調査件数

回答者数：4年生／106人
3年生／103人
2年生／101人

※表内の比率は四捨五入のため、各項目の合計値は一致しない。

【調査結果概要】

<調査対象者に関する質問事項>

1. 卒業後の進路

千里金蘭大学の看護学部の在对学生に対して、卒業後の進路について質問したところ、「医療機関等への就職を希望」と回答した者は、回答者数 310 人の約 97.10%にあたる 301 人、「大学院等への進学を希望」と回答した者は、回答者数 310 人の約 0.97%にあたる 3 人となっている。

学年別では、「医療機関等への就職を希望」と回答した者は、4年生 106 人、3年生 99 人、2年生 96 人、「大学院等への進学を希望」と回答した者は、3年生 1 人、2年生 2 人となっている。

問 1 卒業後の進路（全体）

No.	カテゴリ	件数/人	全体/%
1	医療機関等への就職を希望	301	97.10
2	大学院等への進学を希望	3	0.97
3	その他	6	1.94
	未回答・不明	0	0.00
	合計	310	100.00

問 1 卒業後の進路（学年別）

No.	カテゴリ	4年/人	3年/人	2年/人
1	医療機関等への就職を希望	106	99	96
2	大学院等への進学を希望	0	1	2
3	その他	0	3	3
	未回答・不明	0	0	0
	合計	106	103	101

【調査結果概要】

<調査対象者に関する質問事項>

2. 修士の学位の取得

千里金蘭大学の看護学部の在學生に対して、修士の学位の取得について質問したところ、「修士の学位の取得を考えている」と回答した者は、回答者数 310 人の約 1.29%にあたる 4 人、「将来修士の学位の取得を考えている」と回答した者は、回答者数 310 人の約 14.52%にあたる 45 人となっている。

学年別では、「修士の学位の取得を考えている」と回答した者は、2年生 4 人、「将来修士の学位の取得を考えている」と回答した者は、4年生 17 人、3年生 16 人、2年生 12 人となっており、修士の学位の取得に対する積極的な意向がうかがえる。

問2 修士の学位の取得（全体）

No.	カテゴリ	件数/人	全体/%
1	修士の学位の取得を考えている	4	1.29
2	将来修士の学位の取得を考えている	45	14.52
3	修士の学位の取得は考えていない	261	84.19
	未回答・不明	0	0.00
	合計	310	100.00

問2 修士の学位の取得（学年別）

No.	カテゴリ	4年/人	3年/人	2年/人
1	修士の学位の取得を考えている	0	0	4
2	将来修士の学位の取得を考えている	17	16	12
3	修士の学位の取得は考えていない	89	87	85
	未回答・不明	0	0	0
	合計	106	103	101

【調査結果概要】

<千里金蘭大学大学院に関する質問事項>

3. 看護学研究科看護学専攻修士課程で養成する人材

千里金蘭大学の看護学部の在学生に対して、千里金蘭大学大学院の看護学研究科看護学専攻修士課程で養成する人材について質問したところ、「魅力を感じる」と回答した者は、回答者数 310 人の約 66.13%にあたる 205 人となっている。

学年別では、「魅力を感じる」と回答した者は、4年生 84 人、3年生 52 人、2年生 69 人となっており、千里金蘭大学大学院の看護学研究科看護学専攻修士課程で養成する人材に対する魅力の高さがうかがえる。

問3 看護学研究科看護学専攻修士課程で養成する人材（全体）

No.	カテゴリ	件数/人	全体/%
1	魅力を感じる	205	66.13
2	魅力を感じない	104	33.55
	未回答・不明	1	0.32
	合計	310	100.00

問3 看護学研究科看護学専攻修士課程で養成する人材（学年別）

No.	カテゴリ	4年/人	3年/人	2年/人
1	魅力を感じる	84	52	69
2	魅力を感じない	21	51	32
	未回答・不明	1	0	0
	合計	106	103	101

【調査結果概要】

＜千里金蘭大学大学院に関する質問事項＞

4. 看護学研究科看護学専攻修士課程の受験希望

千里金蘭大学の看護学部の在学生に対して、千里金蘭大学大学院の看護学研究科看護学専攻修士課程が設置された場合の受験希望について質問したところ、「受験を希望する」と回答した者は、回答者数 310 人の約 2.26%にあたる 7 人、「将来受験を考える（1～2年後）」と回答した者は、回答者数 310 人の約 3.23%にあたる 10 人、「将来受験を考える（3～4年後）」と回答した者は、回答者数 310 人の約 17.74%にあたる 55 人となっている。

学年別では、「受験を希望する」と回答した者は、4年生 1 人、3年生 5 人、2年生 1 人、「将来受験を考える（1～2年後）」と回答した者は、4年生 2 人、3年生 3 人、2年生 5 人、「将来受験を考える（3～4年後）」と回答した者は、4年生 27 人、3年生 12 人、2年生 16 人となっており、千里金蘭大学大学院の看護学研究科看護学専攻修士課程への積極的な受験意向がうかがえる。

問 4 看護学研究科看護学専攻修士課程の受験希望（全体）

No.	カテゴリ	件数/人	全体/%
1	受験を希望する	7	2.26
2	将来受験を考える（1～2年後）	10	3.23
3	将来受験を考える（3～4年後）	55	17.74
4	受験を希望しない	238	76.77
	未回答・不明	0	0.00
	合計	310	100.00

問 4 看護学研究科看護学専攻修士課程の受験希望（学年別）

No.	カテゴリ	4年/人	3年/人	2年/人
1	受験を希望する	1	5	1
2	将来受験を考える（1～2年後）	2	3	5
3	将来受験を考える（3～4年後）	27	12	16
4	受験を希望しない	76	83	79
	未回答・不明	0	0	0
	合計	106	103	101

【調査結果概要】

<千里金蘭大学大学院に関する質問事項>

5. 看護学研究科看護学専攻修士課程への進学希望

千里金蘭大学の看護学部の在学生に対して、千里金蘭大学大学院の看護学研究科看護学専攻修士課程に合格した場合の進学希望について質問したところ、「進学を希望する」と回答した者は、回答者数 310 人の約 13.23%にあたる 41 人、「併願先の結果によって進学を希望する」と回答した者は、回答者数 310 人の約 27.10%にあたる 84 人となっている。

学年別では、千里金蘭大学大学院の看護学研究科看護学専攻修士課程に合格した場合、「進学を希望する」と回答した者は、4 年生 17 人、3 年生 12 人、2 年生 12 人、「併願先の結果によって進学を希望する」と回答した者は、4 年生 31 人、3 年生 24 人、2 年生 29 人となっており、千里金蘭大学大学院の看護学研究科看護学専攻修士課程への積極的な進学意向がうかがえる。

問 5 看護学研究科看護学専攻修士課程への進学希望（全体）

No.	カテゴリ	件数／人	全体／%
1	進学を希望する	41	13.23
2	併願先の結果によって進学を希望する	84	27.10
3	進学を希望しない	183	59.03
	未回答・不明	2	0.65
	合計	310	100.00

問 5 看護学研究科看護学専攻修士課程への進学希望（学年別）

No.	カテゴリ	4 年／人	3 年／人	2 年／人
1	進学を希望する	17	12	12
2	併願先の結果によって進学を希望する	31	24	29
3	進学を希望しない	56	67	60
	未回答・不明	2	0	0
	合計	106	103	101

【調査結果概要】

<千里金蘭大学大学院に関する質問事項>

5. 看護学研究科看護学専攻修士課程への進学希望（受験希望×進学希望）

千里金蘭大学大学院の看護学研究科看護学専攻修士課程が設置された場合、「受験を希望する」と回答した千里金蘭大学の看護学部の在学生のうち、看護学研究科看護学専攻修士課程に合格した場合、「進学を希望する」と回答した在学生は5人となっている。

また、「将来受験を希望する（1～2年後）」と回答した千里金蘭大学の看護学部の在学生のうち、看護学研究科看護学専攻修士課程に合格した場合、「進学を希望する」と回答した在学生は6人、「将来受験を希望する（3～4年後）」と回答した千里金蘭大学の看護学部の在学生のうち、看護学研究科看護学専攻修士課程に合格した場合、「進学を希望する」と回答した在学生は16人となっている。

このような千里金蘭大学の看護学部の在学生に限定した調査結果においても、千里金蘭大学大学院の看護学研究科看護学専攻修士課程への積極的な進学希望が示されていることから、学生確保においては十分な見通しがあると考えられる。

問4×問5 看護学研究科看護学専攻修士課程の受験希望×進学希望（全体）

No.	カテゴリ	件数/人
1*1	受験を希望する×進学を希望する	5
2*1	将来受験を考える（1～2年後）×進学を希望する	6
3*1	将来受験を考える（3～4年後）×進学を希望する	16
	合計	27

問4×問5 看護学研究科看護学専攻修士課程の受験希望×進学希望（学年別）

No.	カテゴリ	4年/人	3年/人	2年/人
1*1	受験を希望する×進学を希望する	0	5	0
2*1	将来受験を考える（1～2年後）×進学を希望する	2	3	1
3*1	将来受験を考える（3～4年後）×進学を希望する	6	4	6
	合計	8	12	7

Ⅱ. 進学需要調査（集計結果）

【有職者】

II. 進学需要調査（集計結果）

【調査対象等】

千里金蘭大学では、令和4年4月の開設に向けて千里金蘭大学大学院看護学研究科看護学専攻修士課程（仮称）の設置を計画しており、この千里金蘭大学大学院看護学研究科看護学専攻修士課程（仮称）の設置計画を策定するにあたり、学生確保の見通しを計量的な数値から検証することを目的として、設置圏周辺の病院をはじめとする医療機関等に勤務している看護職者を対象とした進学需要等に関するアンケート調査を実施した。

①調査対象

看護師として医療機関等に勤務している者

②調査方法

調査対象者への直接配布、直接回収

調査対象者への郵送による配布、回収

③調査実施

令和2年11月～令和2年12月

④調査件数

回答者数：92人

※表内の比率は四捨五入のため、各項目の合計値は一致しない。

【調査結果概要】

<調査対象者に関する質問事項>

1. 修士の学位の取得

設置圏周辺の病院をはじめとする医療機関等に勤務している看護職者に対して、修士の学位の取得について質問したところ、「修士の学位の取得を考えている」と回答した者は、回答者数 92 人の約 15.22%にあたる 14 人、「将来修士の学位の取得を考えている」と回答した者は、回答者数 92 人の約 33.70%にあたる 31 人となっており、修士の学位の取得に対する積極的な意向がうかがえる。

問 1 修士の学位の取得

No.	カテゴリ	件数/人	全体/%
1	修士の学位の取得を考えている	14	15.22
2	将来修士の学位の取得を考えている	31	33.70
3	修士の学位の取得は考えていない	40	43.48
4	その他	7	7.61
	未回答・不明	0	0.00
	合計	92	100.00

【調査結果概要】

<調査対象者に関する質問事項>

2. 大学院教育の必要性

設置圏周辺の病院をはじめとする医療機関等に勤務している看護職者に対して、大学院教育の必要性について質問したところ、「看護職者の生涯学習ニーズへの対応の観点から必要」と回答した者は、回答者数 92 人の約 25.00%にあたる 23 人、「専門性の高い職務を担う人材の育成の観点から必要」と回答した者は、回答者数 92 人の約 73.91%にあたる 68 人となっており、大学院教育の必要性の高さがうかがえる。

問2 大学院教育の必要性

No.	カテゴリ	件数/人	全体/%
1	看護職者の生涯学習ニーズへの対応の観点から必要	23	25.00
2	専門性の高い職務を担う人材の育成の観点から必要	68	73.91
3	その他	1	1.09
	未回答・不明	0	0.00
	合計	92	100.00

【調査結果概要】

<調査対象者に関する質問事項>

3. 大学院教育に期待する修得できる能力

設置圏周辺の病院をはじめとする医療機関等に勤務している看護職者に対して、大学院教育に期待する修得できる能力について質問したところ、「看護の課題を探究し質の改善や向上に活かすことのできる能力」と回答した者が、回答者数 92 人の約 40.22%にあたる 37 人で最も多く、次いで「高度な知識に裏打ちされた質の高い看護ケアを提供できる能力」と回答した者が、回答者数 92 人の約 29.35%にあたる 27 人となっている。

問3 大学院教育に期待する修得できる能力

No.	カテゴリ	件数/人	全体/%
1	高度な知識に裏打ちされた質の高い看護ケアを提供できる能力	27	29.35
2	看護の課題を探究し質の改善や向上に活かすことのできる能力	37	40.22
3	看護職者に対して看護ケア方法に関する指導や助言ができる能力	9	9.78
4	他職種や医療関係者との連携を図り効果的な調整ができる能力	4	4.35
5	特定分野の看護実践能力に優れ卓越した看護を実践できる能力	14	15.22
6	その他	1	1.09
	未回答・不明	0	0.00
	合計	92	100.00

【調査結果概要】

<千里金蘭大学大学院に関する質問事項>

4. 看護学研究科看護学専攻修士課程の受験希望

設置圏周辺の病院をはじめとする医療機関等に勤務している看護職者に対して、千里金蘭大学大学院の看護学研究科看護学専攻修士課程が設置された場合の受験希望について質問したところ、「受験を希望する」と回答した者は、回答者数 92 人の約 19.57%にあたる 18 人、「将来受験を考える（1～2年後）」と回答した者は、回答者数 92 人の約 15.22%にあたる 14 人、「将来受験を考える（3～4年後）」と回答した者は、回答者数 92 人の約 28.26%にあたる 26 人となっており、千里金蘭大学大学院の看護学研究科看護学専攻修士課程への積極的な受験意向がうかがえる。

問 4 看護学研究科看護学専攻修士課程の受験希望

No.	カテゴリ	件数/人	全体/%
1	受験を希望する	18	19.57
2	受験を希望する（1～2年後）	14	15.22
3	受験を希望する（3～4年後）	26	28.26
4	その他	34	36.96
	未回答・不明	0	0.00
	合計	92	100.00

【調査結果概要】

<千里金蘭大学大学院に関する質問事項>

5. 看護学研究科看護学専攻修士課程への進学希望

設置圏周辺の病院をはじめとする医療機関等に勤務している看護職者に対して、千里金蘭大学大学院の看護学研究科看護学専攻修士課程に合格した場合の進学希望について質問したところ、「進学を希望する」と回答した者は、回答者数 92 人の約 42.39%にあたる 39 人、「併願先の結果によって進学を希望する」と回答した者は、回答者数 92 人の約 21.74%にあたる 20 人となっており、千里金蘭大学大学院の看護学研究科看護学専攻修士課程への積極的な進学意向がうかがえる。

問5 看護学研究科看護学専攻修士課程への進学希望

No.	カテゴリ	件数/人	全体/%
1	進学を希望する	39	42.39
2	併願先の結果によって進学を希望する	20	21.74
3	進学を希望しない	22	23.91
4	その他	11	11.96
	未回答・不明	0	0.00
	合計	92	100.00

【調査結果概要】

<千里金蘭大学大学院に関する質問事項>

5. 看護学研究科看護学専攻修士課程への進学希望（受験希望×進学希望）

千里金蘭大学大学院の看護学研究科看護学専攻修士課程が設置された場合、「受験を希望する」と回答した看護職者のうち、看護学研究科看護学専攻修士課程に合格した場合、「進学を希望する」と回答した者は17人となっている。

また、「将来受験を希望する（1～2年後）」と回答した看護職者のうち、看護学研究科看護学専攻修士課程に合格した場合、「進学を希望する」と回答した者は8人、「将来受験を希望する（3～4年後）」と回答した看護職者のうち、看護学研究科看護学専攻修士課程に合格した場合、「進学を希望する」と回答した者は11人となっている。

このような設置圏周辺の病院をはじめとする医療機関等に勤務している一部の看護職者に限定した調査結果においても、千里金蘭大学大学院の看護学研究科看護学専攻修士課程への積極的な進学希望が示されていることから、学生確保においては十分な見通しがあると考えられる。

問4×問5 看護学研究科看護学専攻修士課程への進学希望

No.	カテゴリ	件数/人
1*1	受験を希望する×進学を希望する	17
2*1	将来受験を考える（1～2年後）×進学を希望する	8
3*1	将来受験を考える（3～4年後）×進学を希望する	11
	合計	36

Ⅲ. 人材需要調査（集計結果）

Ⅲ. 人材需要調査（集計結果）

【調査対象等】

千里金蘭大学では、令和4年4月の開設に向けて千里金蘭大学大学院看護学研究科看護学専攻修士課程（仮称）の設置を計画しており、この千里金蘭大学大学院看護学研究科看護学専攻修士課程（仮称）の設置計画を策定するにあたり、人材需要の見通しを計量的な数値から検証することを目的として、設置圏周辺の病院をはじめとする医療機関等を対象とした人材需要等に関するアンケート調査を実施した。

①調査対象

設置圏周辺の病院をはじめとする医療機関等

②調査方法

医療機関等への直接配布、直接回収
医療機関等への郵送による配布、回収

③調査実施

令和2年11月～令和2年12月

④調査件数

回答件数：61件

※表内の比率は四捨五入のため、各項目の合計値は一致しない。

【調査結果概要】

<人材需要全般に関する質問事項>

1. 大学院教育の必要性

設置圏周辺の病院をはじめとする医療機関等に対して、大学院教育の必要性について質問したところ、「看護職者の生涯学習ニーズへの対応の観点から必要」と回答した医療機関等は、回答件数 61 件の約 32.79%にあたる 20 件、「専門性の高い職務を担う人材の育成の観点から必要」と回答した医療機関等は、回答件数 61 件の約 67.21%にあたる 41 件となっている。

問 1 大学院教育の必要性

No.	カテゴリ	件数/件	全体/%
1	看護職者の生涯学習ニーズへの対応の観点から必要	20	32.79
2	専門性の高い職務を担う人材の育成の観点から必要	41	67.21
3	その他	0	0.00
	未回答・不明	0	0.00
	合計	61	100.00

【調査結果概要】

<人材需要全般に関する質問事項>

2. 大学院教育に期待する人材の育成

設置圏周辺の病院をはじめとする医療機関等に対して、大学院教育に期待する人材の育成について質問したところ、「高度の臨床看護能力を持つ人材の育成」と回答した医療機関等が、回答件数 61 件の約 37.70%にあたる 23 件で最も多く、次いで、「看護学研究者の育成」と回答した医療機関等が、回答件数 61 件の約 22.95%にあたる 14 件となっている。

問2 大学院教育に期待する人材の育成

No.	カテゴリ	件数/件	全体/%
1	看護学研究者の育成	14	22.95
2	看護学教育者の育成	12	19.67
3	高度の臨床看護能力を持つ人材の育成	23	37.70
4	看護行政・管理の資質を持つ人材の育成	10	16.39
5	看護の国際協力に携わる人材の育成	0	0.00
6	その他	2	3.28
	未回答・不明	0	0.00
	合計	61	100.00

【調査結果概要】

<人材需要全般に関する質問事項>

3. 大学院教育に期待する修得させる能力

設置圏周辺の病院をはじめとする医療機関等に対して、大学院教育に期待する修得させる能力について質問したところ、「看護の課題を探究し質の改善や向上に活かすことのできる能力」と回答した医療機関等が、回答件数 122 件の約 40.16%にあたる 49 件で最も多く、次いで「高度な知識に裏打ちされた質の高い看護ケアを提供できる能力」と回答した医療機関等が、回答件数 122 件の約 23.77%にあたる 29 件となっている。

問3 大学院教育に期待する修得させる能力（優先順位の高いものを2つ選択）

No.	カテゴリ	件数/件	全体/%
1	高度な知識に裏打ちされた質の高い看護ケアを提供できる能力	29	23.77
2	看護の課題を探究し質の改善や向上に活かすことのできる能力	49	40.16
3	看護職者に対して看護ケア方法に関する指導や助言ができる能力	16	13.11
4	他職種や医療関係者との連携を図り効果的な調整ができる能力	15	12.30
5	特定分野の看護実践能力に優れ卓越した看護を実践できる能力	13	10.66
6	その他	0	0.00
	未回答・不明	0	0.00
	合計	122	100.00

【調査結果概要】

<千里金蘭大学大学院に関する質問事項>

4. 看護学研究科看護学専攻修士課程で養成する人材

設置圏周辺の病院をはじめとする医療機関等に対して、千里金蘭大学大学院の看護学研究科看護学専攻修士課程で養成する人材について質問したところ、「必要性を感じる」と回答した医療機関等は、回答件数 61 件の約 86.89%にあたる 53 件となっており、千里金蘭大学大学院の看護学研究科看護学専攻修士課程で養成する人材の必要性の高さがうかがえる。

問 4 看護学研究科看護学専攻修士課程で養成する人材

No.	カテゴリ	件数/件	全体/%
1	必要性を感じる	53	86.89
2	必要性を感じない	7	11.48
	未回答・不明	1	1.64
	合計	61	100.00

【調査結果概要】

<千里金蘭大学大学院に関する質問事項>

5. 看護学研究科看護学専攻修士課程で学んだ修了生の採用

設置圏周辺の病院をはじめとする医療機関等に対して、千里金蘭大学大学院の看護学研究科で学んだ修了生の採用について質問したところ、「採用したい」と回答した医療機関等は、回答件数 61 件の約 24.59%にあたる 15 件、「採用を検討したい」と回答した医療機関等は、回答件数 61 件の約 54.10%にあたる 33 件となっており、千里金蘭大学大学院の看護学研究科看護学専攻修士課程で学んだ修了生への採用意向の高さがうかがえる。

このような設置圏周辺の病院をはじめとする医療機関等に限定した調査結果においても、千里金蘭大学大学院の看護学研究科看護学専攻修士課程で学んだ修了生への積極的な採用意向が示されている。

問5 看護学研究科看護学専攻修士課程で学んだ修了生の採用

No.	カテゴリ	件数/件	全体/%
1	採用したい	15	24.59
2	採用を検討したい	33	54.10
3	採用は考えない	7	11.48
4	その他	5	8.20
	未回答・不明	1	1.64
	合計	61	100.00

IV. 参考資料

進学需要調査関係

千里金蘭大学大学院 看護学研究科 看護学専攻 修士課程（仮称） 設置計画の概要

□計画概要 ※設置組織、学生定員、開設時期、設置場所等については予定

- *設置組織：看護学研究科 看護学専攻 修士課程（2年制）
- *学生定員：入学定員6名／収容定員12名
- *開設時期：令和4（2022）年4月
- *設置場所：大阪府吹田市藤白台5丁目25番1号
- *アクセス：阪急千里線「北千里駅」より徒歩約10分



□教育研究上の目的

*看護学研究科看護学専攻修士課程では、学部段階の教育で養成された看護学分野の基礎的かつ基本的な資質能力の修得を前提として、専門性の一層の向上を図るための深い知的学識の涵養と基礎的な研究能力を培う教育を通じて、高度の専門性が求められる看護活動を担うために必要とされる理論的かつ実践的な能力及び看護実践において創造的な役割を果たすための応用的な能力を有する看護職者の養成を行うことを教育研究上の目的とします。

□養成する人材

*看護学研究科看護学専攻修士課程では、医療看護に関する幅広い知識の理解とともに、看護学分野に関する高度な知識と実際にそれらを応用する能力及び看護実践を展開するために必要な研究的手法を身に付けて、質の高い看護ケアの提供に携わるとともに、看護実践の場で生じる様々な課題を科学的に探究し、その成果を看護実践の質の改善や向上に活かすことのできる看護職者を養成します。

□修得する資質・能力

*看護学研究科看護学専攻修士課程では、体系的な教育課程の履修を通じて、以下に掲げる知識や能力を身に付けます。

- ・医療看護を取り巻く社会の動向や特性の理解とともに、看護活動の基盤となる関連諸領域に関する幅広い知識や能力を身に付けます。
- ・看護活動に必要な最新の知見や動向に関する深い理解及び看護活動における俯瞰的なもの見方や実践的な応用能力を身に付けます。
- ・看護の対象の特性や看護の場面に応じた現象等を科学的に探究し、臨床で実践するための高度な専門知識と応用能力を身に付けます。
- ・高度の専門性が求められる看護業務に必要な研究マインドと主として看護活動を対象とする臨床研究の遂行能力を身に付けます。

*修了後は、医療機関等において、質の高い看護ケアの提供に携わる看護職者や看護実践の質の改善や向上を担う看護職者として活躍することが想定されます。

□学費 ※近隣の私立大学大学院の学費との比較

(円)

大学院研究科	入学金	授業料等	初年次納付金額
千里金蘭大学大学院看護学研究科 看護学専攻 修士課程	200,000	700,000	900,000
藍野大学大学院看護学研究科 看護学専攻 修士課程	100,000	750,000	850,000
摂南大学大学院看護学研究科 看護学専攻 修士課程	150,000	890,000	1,040,000

※千里金蘭大学大学院看護学研究科看護学専攻修士課程（仮称）の学費は予定のものです。
 ※他大学の学費は大学ホームページ掲載情報です（令和2年10月時点）

千里金蘭大学大学院 看護学研究科 看護学専攻 修士課程（仮称）の
進学需要等に関するアンケート調査（在学生用／4年生）

千里金蘭大学では、看護職の生涯学習ニーズに対応するとともに、高度な専門能力を有する看護職者の育成を目的とする、看護学研究科看護学専攻修士課程（仮称）の設置を検討しております。

このアンケート調査は、看護学部在籍している皆様のご意見をお聞きし、看護学研究科（仮称）の設置に向けての基礎資料として申請に使用するものですので、ご協力くださいますようお願いいたします。

なお、このアンケートの結果は、コンピュータにより処理され、統計資料としてのみ用い、外部の人に見せたりすることはありません。回答は、別紙の「千里金蘭大学大学院 看護学研究科（仮称）設置計画の概要」をご覧ください。設問の順に、該当する番号を直接回答欄にご記入ください。

【回答欄】

問1 あなたは、卒業後の進路についてどのようにお考えになりますか。

次の中から、該当する番号を選んで、回答欄に番号を記入してください。

- 1 医療機関等への就職を希望 2 大学院等への進学を希望
3 その他（具体的に、

問2 あなたは、ご自身の学位の取得についてどのようにお考えになりますか。

次の中から、一つだけ選んで、回答欄に番号を記入してください。

- 1 修士の学位の取得を考えている 2 将来修士の学位の取得を考えている
3 修士の学位の取得は考えていない

問3 あなたは、千里金蘭大学大学院の看護学研究科看護学専攻修士課程（仮称）で養成する人材について魅力を感じますか。

次の中から、一つだけ選んで、回答欄に番号を記入してください。

- 1 魅力を感じる 2 魅力を感じない

問4 あなたは、千里金蘭大学大学院の看護学研究科看護学専攻修士課程（仮称）が設置された場合、学部卒業後、受験を希望しますか。

次の中から、一つだけ選んで、回答欄に番号を記入してください。

- 1 受験を希望する 2 将来受験を考える（1～2年後）
3 将来受験を考える（3～4年後） 4 受験を希望しない

問5 あなたは、千里金蘭大学大学院の看護学研究科看護学専攻修士課程（仮称）に合格した場合、進学を希望しますか。

次の中から、一つだけ選んで、回答欄に番号を記入してください。

- 1 進学を希望する 2 併願先の結果によって進学を希望する
3 進学を希望しない

看護学研究科看護学専攻修士課程（仮称）に対するご意見・ご要望等をご自由にお書きください。

これで、アンケートは終わりです。ご協力ありがとうございました。

千里金蘭大学大学院 看護学研究科 看護学専攻 修士課程（仮称）の
進学需要等に関するアンケート調査（在学生用／3年生）

千里金蘭大学では、看護職の生涯学習ニーズに対応するとともに、高度な専門能力を有する看護職者の育成を目的とする、看護学研究科看護学専攻修士課程（仮称）の設置を検討しております。

このアンケート調査は、看護学部在籍している皆様のご意見をお聞きし、看護学研究科（仮称）の設置に向けての基礎資料として申請に使用するものですので、ご協力くださいますようお願いいたします。

なお、このアンケートの結果は、コンピュータにより処理され、統計資料としてのみ用い、外部の人に見せたりすることはありません。回答は、別紙の「千里金蘭大学大学院 看護学研究科（仮称）設置計画の概要」をご覧ください。設問の順に、該当する番号を直接回答欄にご記入ください。

【回答欄】

問1 あなたは、卒業後の進路についてどのようにお考えになりますか。

次の中から、該当する番号を選んで、回答欄に番号を記入してください。

- 1 医療機関等への就職を希望 2 大学院等への進学を希望
3 その他（具体的に、

問2 あなたは、ご自身の学位の取得についてどのようにお考えになりますか。

次の中から、一つだけ選んで、回答欄に番号を記入してください。

- 1 修士の学位の取得を考えている 2 将来修士の学位の取得を考えている
3 修士の学位の取得は考えていない

問3 あなたは、千里金蘭大学大学院の看護学研究科看護学専攻修士課程（仮称）で養成する人材について魅力を感じますか。

次の中から、一つだけ選んで、回答欄に番号を記入してください。

- 1 魅力を感じる 2 魅力を感じない

問4 あなたは、千里金蘭大学大学院の看護学研究科看護学専攻修士課程（仮称）が設置された場合、学部卒業後、受験を希望しますか。

次の中から、一つだけ選んで、回答欄に番号を記入してください。

- 1 受験を希望する 2 将来受験を考える（1～2年後）
3 将来受験を考える（3～4年後） 4 受験を希望しない

問5 あなたは、千里金蘭大学大学院の看護学研究科看護学専攻修士課程（仮称）に合格した場合、進学を希望しますか。

次の中から、一つだけ選んで、回答欄に番号を記入してください。

- 1 進学を希望する 2 併願先の結果によって進学を希望する
3 進学を希望しない

看護学研究科看護学専攻修士課程（仮称）に対するご意見・ご要望等をご自由にお書きください。

これで、アンケートは終わりです。ご協力ありがとうございました。

千里金蘭大学大学院 看護学研究科 看護学専攻 修士課程（仮称）の
進学需要等に関するアンケート調査（在学生用／2年生）

千里金蘭大学では、看護職の生涯学習ニーズに対応するとともに、高度な専門能力を有する看護職者の育成を目的とする、看護学研究科看護学専攻修士課程（仮称）の設置を検討しております。

このアンケート調査は、看護学部在籍している皆様のご意見をお聞きし、看護学研究科（仮称）の設置に向けての基礎資料として申請に使用するものですので、ご協力くださいますようお願いいたします。

なお、このアンケートの結果は、コンピュータにより処理され、統計資料としてのみ用い、外部の人に見せたりすることはありません。回答は、別紙の「千里金蘭大学大学院 看護学研究科（仮称）設置計画の概要」をご覧ください。設問の順に、該当する番号を直接回答欄にご記入ください。

【回答欄】

問1 あなたは、卒業後の進路についてどのようにお考えになりますか。

次の中から、該当する番号を選んで、回答欄に番号を記入してください。

- 1 医療機関等への就職を希望 2 大学院等への進学を希望
3 その他（具体的に、

問2 あなたは、ご自身の学位の取得についてどのようにお考えになりますか。

次の中から、一つだけ選んで、回答欄に番号を記入してください。

- 1 修士の学位の取得を考えている 2 将来修士の学位の取得を考えている
3 修士の学位の取得は考えていない

問3 あなたは、千里金蘭大学大学院の看護学研究科看護学専攻修士課程（仮称）で養成する人材について魅力を感じますか。

次の中から、一つだけ選んで、回答欄に番号を記入してください。

- 1 魅力を感じる 2 魅力を感じない

問4 あなたは、千里金蘭大学大学院の看護学研究科看護学専攻修士課程（仮称）が設置された場合、学部卒業後、受験を希望しますか。

次の中から、一つだけ選んで、回答欄に番号を記入してください。

- 1 受験を希望する 2 将来受験を考える（1～2年後）
3 将来受験を考える（3～4年後） 4 受験を希望しない

問5 あなたは、千里金蘭大学大学院の看護学研究科看護学専攻修士課程（仮称）に合格した場合、進学を希望しますか。

次の中から、一つだけ選んで、回答欄に番号を記入してください。

- 1 進学を希望する 2 併願先の結果によって進学を希望する
3 進学を希望しない

看護学研究科看護学専攻修士課程（仮称）に対するご意見・ご要望等をご自由にお書きください。

これで、アンケートは終わりです。ご協力ありがとうございました。

千里金蘭大学大学院 看護学研究科 看護学専攻 修士課程（仮称）の
進学需要等に関するアンケート調査（有職者用）

千里金蘭大学では、看護職の生涯学習ニーズに対応するとともに、高度な専門能力を有する看護職者の育成を目的とする、看護学研究科看護学専攻修士課程（仮称）の設置を検討しております。このアンケート調査は、医療機関等にお勤めの皆さんのご意見をお聞きし、「看護学研究科看護学専攻修士課程（仮称）」の設置に向けての基礎資料とするものですので、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

なお、このアンケートの結果は、コンピュータにより処理され、統計資料としてのみ用い、外部の人に見せたりすることはありません。回答は、別紙の「千里金蘭大学大学院 看護学研究科（仮称）設置計画の概要」をご覧ください。設問の順に、該当する番号を直接回答欄にご記入ください。

【回答欄】

問1 ご自身の学位の取得について、どのようにお考えになりますか。

次の中から、一つだけ選んで、回答欄に番号を記入してください。

- 1 修士の学位の取得を考えている 2 将来修士の学位の取得を考えている
3 修士の学位の取得は考えていない 4 その他（具体的に）

問2 大学院教育の必要性について、どのようにお考えになりますか。

次の中から、一つだけ選んで、回答欄に番号を記入してください。

- 1 看護職者の生涯学習ニーズへの対応の観点から必要
2 専門性の高い職務を担う人材の育成の観点から必要
3 その他（具体的に）

問3 大学院に進学するとした場合、大学院教育に期待する修得できる能力について、どのようにお考えになりますか。

次の中から、一つだけ選んで、回答欄に番号を記入してください。

- 1 高度な知識に裏打ちされた質の高い看護ケアを提供できる能力
2 看護の課題を探究し質の改善や向上に活かすことのできる能力
3 看護職者に対して看護ケア方法に関する指導や助言ができる能力
4 他職種や医療関係者との連携を図り効果的な調整ができる能力
5 特定分野の看護実践能力に優れ卓越した看護を実践できる能力
6 その他（具体的に）

問4 千里金蘭大学大学院の看護学研究科看護学専攻修士課程（仮称）が設置された場合、受験を希望しますか。

次の中から、一つだけ選んで、回答欄に番号を記入してください。

- 1 受験を希望する 2 将来受験を考える（1～2年後）
3 将来受験を考える（3～4年後） 4 その他（具体的に）

問5 千里金蘭大学大学院の看護学研究科看護学専攻修士課程（仮称）に合格をした場合、進学を希望しますか。

次の中から、一つだけ選んで、回答欄に番号を記入してください。

- 1 進学を希望する 2 併願先の結果によって進学を希望する
3 進学を希望しない 4 その他（具体的に）

看護学研究科看護学専攻修士課程（仮称）に対するご意見・ご要望等をご自由にお書きください。

これで、アンケートは終わりです。ご協力ありがとうございました。

進学需要調査 アンケート調査票 配布先一覧（医療機関等/129件）

No.	医療機関等名	所在地
1	一般財団法人住友病院	大阪市北区中之島 5-3-20
2	市立豊中病院	豊中市柴原町 4-14-1
3	大阪大学医学部附属病院	吹田市山田丘 2-15
4	国立研究開発法人国立循環器病研究センター	吹田市岸部新町 6-1
5	地方独立行政法人りんくう総合医療センター	泉佐野市りんくう往来北 2-23
6	地方独立行政法人大阪府立病院機構 大阪母子医療センター	和泉市室堂町 840
7	地方独立行政法人大阪府立病院機構 大阪急性期・総合医療センター	大阪市住吉区万代東 3-1-56
8	地方独立行政法人大阪府立病院機構 大阪はびきの医療センター	羽曳野市はびきの 3-7-1
9	地方独立行政法人大阪府立病院機構 大阪国際がんセンター	大阪市中央区大手前 3-1-69
10	地方独立行政法人市立吹田市民病院	吹田市岸部新町 5-7
11	市立池田病院	池田市城南 3-1-18
12	箕面市立病院	箕面市萱野 5-7-1
13	地方独立行政法人大阪市民病院機構 大阪市立十三市民病院	大阪市淀川区野中北 2-12-27
14	地方独立行政法人堺市立病院機構 堺市立総合医療センター	堺市西区家原寺町 1-1-1
15	地方独立行政法人市立東大阪医療センター	東大阪市西岩田 3-4-5
16	独立行政法人労働者健康安全機構 関西労災病院	尼崎市福葉荘 3-1-69
17	独立行政法人労働者健康安全機構 大阪労災病院	堺市北区長曽根町 1179-3
18	日本赤十字社 高槻赤十字病院	高槻市阿武野 1-1-1
19	日本赤十字社 大阪赤十字病院	大阪市天王寺区筆ヶ崎町 5-30
20	宗教法人在日本南ブレスピテリアンミッション 淀川キリスト教病院	大阪市東淀川区柴島 1-7-50
21	独立行政法人地域医療機能推進機構 大阪病院	大阪市福島区福島 4-2-78
22	独立行政法人国立病院機構 大阪刀根山医療センター	豊中市刀根山 5-1-1
23	独立行政法人国立病院機構 大阪医療センター	大阪市中央区法円坂 2-1-14
24	社会医療法人愛仁会 千船病院	大阪市西淀川区福町 3-2-39
25	社会医療法人愛仁会 高槻病院	高槻市古曾部町 1-3-13
26	社会医療法人 愛仁会リハビリテーション病院	高槻市白梅町 5-7
27	社会医療法人同仁会 耳原総合病院	堺市堺区協和町 4-465
28	医療法人協和会 協和会病院	吹田市岸部北 1-24-1
29	医療法人協和会 千里中央病院	豊中市新千里東町 1-4-3
30	医療法人協和会 協立病院	川西市中央町 16-5
31	医療法人篤友会 関西リハビリテーション病院	豊中市桜の町 3-11-1
32	医療法人篤友会 坂本病院	豊中市豊南町東 1-6-1
33	医療法人社団和風会 千里リハビリテーション病院	箕面市小野原西 4-6-1

No.	医療機関等名	所在地
34	社会医療法人北斗会 さわ病院	豊中市城山町 1-9-1
35	特定医療法人新阿武山病院	高槻市奈佐原 4-10-1
36	医療法人清風会 茨木病院	茨木市総持寺 1-4-1
37	大阪市立総合医療センター	大阪市都島区都島本通 2-13-22
38	社会福祉法人大阪府済生会千里病院	吹田市津雲台 1-1-6
39	社会福祉法人大阪府済生会吹田病院	吹田市川園町 1-2
40	社会福祉法人大阪府済生会中津病院	大阪市北区芝田 2-10-39
41	社会福祉法人大阪府済生会泉尾病院	大阪市大正区北村 3-4-5
42	社会福祉法人大阪府済生会野江病院	大阪市城東区古市 1-3-25
43	関西医科大学附属枚方病院	枚方市新町 2-3-1
44	関西医科大学総合医療センター	守口市文園町 10-15
45	大阪医科大学付属病院	高槻市大学町 2-7
46	大阪市立大学医学部附属病院	大阪市阿倍野区旭町 1-5-7
47	関西電力病院	大阪市福島区福島 2-1-7
48	第二大阪警察病院	大阪市天王寺区烏ヶ辻 2-6-40
49	大阪警察病院	大阪市天王寺区北山町 10-31
50	医療法人成和会 ほうせんか病院	茨木市西福井 2-9-36
51	公益財団法人田附興風会医学研究所 北野病院	大阪市北区扇町 2-4-20
52	医療法人医誠会 医誠会病院	大阪市東淀川区菅原 6-2-25
53	医療法人医誠会 城東中央病院	大阪市城東区嶋野西 5-13-47
54	医療法人錦秀会 阪和第一泉北病院	堺市南区豊田 1588-1
55	医療法人錦秀会 阪和第二泉北病院	堺市中区深井北町 3176
56	医療法人錦秀会 阪和住吉総合病院	大阪市住吉区南住吉 3-2-9
57	医療法人錦秀会 阪和記念病院	大阪市住吉区苅田 7丁目 11-11
58	社会医療法人大道会 森之宮病院	大阪市城東区森之宮 2-1-88
59	医療法人協仁会 小松病院	寝屋川市川勝町 11-6
60	社会医療法人祐生会 みどりヶ丘病院	高槻市真上町 3-13-1
61	パナソニック健康保険組合 松下記念病院	大阪府守口市外島町 5-55
62	市立岸和田市民病院	岸和田市額原町 1001
63	J R大阪鉄道病院	大阪市阿倍野区松崎町 1-2-22
64	医療法人育和会 育和会記念病院	大阪市生野区巽北 3-20-29
65	医療法人徳洲会 野崎徳洲会病院	大東市谷川 2-10-50
66	医療法人沖縄徳洲会 吹田徳洲会病院	吹田市千里丘西 21-1

No.	医療機関等名	所在地
67	社会福祉法人石井記念愛染園 愛染橋病院	大阪市浪速区日本橋 5-16-15
68	医療法人春秋会 城山病院	羽曳野市はびきの 2-8-1
69	独立行政法人国立病院機構 近畿中央胸部疾患センター	堺市北区長曾根町 1180
70	社会医療法人若弘会 若草第一病院	東大阪市若草町 1-6
71	医療法人若弘会 わかくさ竜間リハビリテーション病院	大東市龍間 1580
72	社会医療法人仙養会 北摂総合病院	高槻市北柳川町 6-24
73	社会医療法人寿会 富永病院	大阪市浪速区湊町 1-4-48
74	医療法人杏和会 阪南病院	堺市中区八田南之町 277
75	近畿大学病院	大阪狭山市大野東 377-2
76	八尾市立病院	八尾市龍華町 1-3-1
77	社会医療法人純幸会 関西メディカル病院	豊中市新千里西町 1-1-7-2
78	医療法人橘会 東住吉森本病院	大阪市東住吉区鷹合 3-2-66
79	医療法人藤井会 藤井会リハビリテーション病院	東大阪市弥生町 17-6
80	大阪府立中河内救急救命センター	東大阪市西岩田 3-4-13
81	社会医療法人協和会 加納総合病院	大阪市北区天神橋 7-5-15
82	社会医療法人生長会 ベルランド総合病院	堺市中区東山 500-3
83	社会医療法人生長会 府中病院	和泉市肥子町 1-10-17
84	社会医療法人ベガサス 馬場記念病院	堺市西区浜寺船尾町東 4-244
85	株式会社互恵会 大阪回生病院	大阪市淀川区宮原 1-6-10
86	社会医療法人きつこう会 多根総合病院	大阪市西区九条南 1-12-21
87	社会医療法人弘道会 守口生野記念病院	守口市佐太中町 6-17-33
88	国家公務員共済組合連合会 枚方公済病院	枚方市藤阪東町 1-2-1
89	東和病院	大阪市東住吉区田辺 4-13-15
90	社会医療法人有隣会 東大阪病院	大阪市城東区中央 1-7-22
91	社会福祉法人大阪暁明館 大阪暁明館病院	大阪市此花区西九条 5-4-8
92	医療法人光愛会 光愛病院	大阪府高槻市奈佐原 4-3-1
93	市立ひらかた病院	枚方市禁野本町 2-14-1
94	社会医療法人清恵会 清恵会病院	堺市堺区南安井町 1-1-1
95	公益財団法人日本生命済生会 日本生命病院	大阪市西区江之子島 2-1-54
96	社会医療法人彩樹 守口敬仁会病院	守口市八雲東町 2-47-12
97	市立伊丹病院	伊丹市昆陽池 1-100
98	公立学校共済組合 近畿中央病院	伊丹市車塚 3-1
99	兵庫県立尼崎総合医療センター	尼崎市東難波町 2-17-77

No.	医療機関等名	所在地
100	兵庫県立塚口病院	尼崎市南塚口町 6-8-17
101	日本赤十字社 神戸赤十字病院	神戸市中央区脇浜海岸通 1-3-1
102	兵庫県立ひょうごこころの医療センター	神戸市北区山田町上谷上字登尾
103	(地独) 神戸市民病院機構 神戸市立医療センター中央市民病院	神戸市中央区港島南町 2-1-1
104	(地独) 神戸市民病院機構 神戸市立医療センター西市民病院	神戸市長田区一番町 2-4
105	兵庫医科大学病院	西宮市武庫川町 1-1
106	神戸大学医学部附属病院	神戸市中央区楠町 7-5-2
107	特定医療法人神戸健康共和会 東神戸病院	神戸市東灘区住吉本町 1-24-13
108	医療法人社団清和会 笹生病院	西宮市弓場町 5-37
109	地方独立行政法人加古川市民病院機構 加古川中央市民病院	加古川市加古川町本町 439
110	三田市民病院	三田市けやき台 3-1-1
111	社会医療法人岡本病院 (財団) 京都岡本記念病院	久世郡久御山町佐山西ノ口 100
112	京都大学医学部附属病院	京都市左京区聖護院川原町 54
113	医療法人社団恵心会 京都武田病院	京都市下京区西七条南衣田町 11
114	医療法人 (財団) 桜花会 醍醐病院	京都市伏見区石田大山町 72
115	日本赤十字社 大津赤十字病院	大津市長等 1-1-35
116	滋賀県立総合病院	守山市守山 5-4-30
117	医療法人社団松下会 白庭病院	生駒市白庭台 6-10-1
118	近畿大学奈良病院	生駒市乙田町 1248-1
119	奈良県立医科大学附属病院	橿原市四条町 840
120	株式会社アットホーム	高槻市西真上 1-28-18
121	ななーる訪問看護ステーション	箕面市西小路 5-2-10-102
122	セコム医療システム株式会社 セコム新大阪訪問看護ステーション	大阪市淀川区三国本町 3-28-8
123	刀根山訪問看護ステーション	豊中市刀根山 5-1-1
124	NPO法人C I L 豊中 訪問看護ステーションC I L 豊中	豊中市蛍池中町 2-3-1-202
125	社会医療法人純幸会 関西メディカル訪問看護ステーション	大阪府豊中市新千里西町 1-1-7
126	大阪府済生会吹田訪問看護ステーション	吹田市山手町 1-1-1
127	EMCリハビリ訪問看護ステーション南森町	大阪市北区南森町 2-4-21
128	株式会社PALGLAD PAL訪問看護ステーション大阪事業所	大阪市北区中崎西 4-1-6
129	西宮協立脳神経外科病院	西宮市今津山中町 11-1

人材需要調査関係

千里金蘭大学大学院 看護学研究科 看護学専攻 修士課程（仮称）の
人材需要等に関するアンケート調査（医療機関等）

千里金蘭大学では、看護職の生涯学習ニーズに対応するとともに、高度な専門能力を有する看護職者の育成を目的とする、看護学研究科看護学専攻修士課程（仮称）の設置を検討しております。

このアンケート調査は、医療・福祉機関等の管理職の皆様のご意見をお聞きし、看護学研究科（仮称）の設置に向けての基礎資料として申請に使用するものですので、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

なお、このアンケートの結果は、コンピュータにより処理され、統計資料としてのみ用い、外部の人に見せたりすることはありません。回答は、別紙の「千里金蘭大学大学院 看護学研究科（仮称）設置計画の概要」をご覧ください。設問の順に、該当する番号を直接回答欄にご記入ください。

【回答欄】

問1 大学院教育の必要性について、どのようにお考えになりますか。

次の中から、一つだけ選んで、回答欄に番号を記入してください。

- 1 看護職者の生涯学習ニーズへの対応の観点から必要
- 2 専門性の高い職務を担う人材の育成の観点から必要
- 3 その他（具体的に

問2 大学院教育に期待する人材の育成について、どのようにお考えになりますか。

次の中から、一つだけ選んで、回答欄に番号を記入してください。

- 1 看護学研究者の育成
- 2 看護学教育者の育成
- 3 高度の臨床看護能力を持つ人材の育成
- 4 看護行政・管理の資質を持つ人材の育成
- 5 看護の国際協力を携わる人材の育成
- 6 その他（具体的に

問3 大学院教育に期待する修得させる能力について、どのようにお考えになりますか。

次の中から、優先順位の高いものを二つ選んで、回答欄に番号を記入してください。

- 1 高度な知識に裏打ちされた質の高い看護ケアを提供できる能力
- 2 看護の課題を探究し質の改善や向上に活かすことのできる能力
- 3 看護職者に対して看護ケア方法に関する指導や助言ができる能力
- 4 他職種や医療関係者との連携を図り効果的な調整ができる能力
- 5 特定分野の看護実践能力に優れ卓越した看護を実践できる能力
- 6 その他（具体的に

問4 千里金蘭大学大学院の看護学研究科看護学専攻修士課程（仮称）で養成する人材について、どのようにお考えになりますか。

次の中から、一つだけ選んで、回答欄に番号を記入してください。

- 1 必要性を感じる
- 2 必要性を感じない

問5 千里金蘭大学大学院の看護学研究科看護学専攻修士課程（仮称）で学んだ修士生の採用について、どのようにお考えになりますか。

次の中から、一つだけ選んで、回答欄に番号を記入してください。

- 1 採用したい
- 2 採用を検討したい
- 3 採用は考えない
- 4 その他（具体的に

看護学研究科看護学専攻修士課程（仮称）に対するご意見・ご要望等をご自由にお書きください。

これで、アンケートは終わりです。

ご多忙中、ご協力をいただきまして、ありがとうございました。

人材需要調査 アンケート調査票 配布先一覧（医療機関等/129件）

No.	医療機関等名	所在地
1	一般財団法人住友病院	大阪市北区中之島 5-3-20
2	市立豊中病院	豊中市柴原町 4-14-1
3	大阪大学医学部附属病院	吹田市山田丘 2-15
4	国立研究開発法人国立循環器病研究センター	吹田市岸部新町 6-1
5	地方独立行政法人りんくう総合医療センター	泉佐野市りんくう往来北 2-23
6	地方独立行政法人大阪府立病院機構 大阪母子医療センター	和泉市室堂町 840
7	地方独立行政法人大阪府立病院機構 大阪急性期・総合医療センター	大阪市住吉区万代東 3-1-56
8	地方独立行政法人大阪府立病院機構 大阪はびきの医療センター	羽曳野市はびきの 3-7-1
9	地方独立行政法人大阪府立病院機構 大阪国際がんセンター	大阪市中央区大手前 3-1-69
10	地方独立行政法人市立吹田市民病院	吹田市岸部新町 5-7
11	市立池田病院	池田市城南 3-1-18
12	箕面市立病院	箕面市萱野 5-7-1
13	地方独立行政法人大阪市民病院機構 大阪市立十三市民病院	大阪市淀川区野中北 2-12-27
14	地方独立行政法人堺市立病院機構 堺市立総合医療センター	堺市西区家原寺町 1-1-1
15	地方独立行政法人市立東大阪医療センター	東大阪市西岩田 3-4-5
16	独立行政法人労働者健康安全機構 関西労災病院	尼崎市稲葉荘 3-1-69
17	独立行政法人労働者健康安全機構 大阪労災病院	堺市北区長曾根町 1179-3
18	日本赤十字社 高槻赤十字病院	高槻市阿武野 1-1-1
19	日本赤十字社 大阪赤十字病院	大阪市天王寺区筆ヶ崎町 5-30
20	宗教法人在日本南プレスビテリアンミッション 淀川キリスト教病院	大阪市東淀川区柴島 1-7-50
21	独立行政法人地域医療機能推進機構 大阪病院	大阪市福島区福島 4-2-78
22	独立行政法人国立病院機構 大阪刀根山医療センター	豊中市刀根山 5-1-1
23	独立行政法人国立病院機構 大阪医療センター	大阪市中央区法円坂 2-1-14
24	社会医療法人愛仁会 千船病院	大阪市西淀川区福町 3-2-39
25	社会医療法人愛仁会 高槻病院	高槻市古曽部町 1-3-13
26	社会医療法人 愛仁会リハビリテーション病院	高槻市白梅町 5-7
27	社会医療法人同仁会 耳原総合病院	堺市堺区協和町 4-465
28	医療法人協和会 協和会病院	吹田市岸部北 1-24-1
29	医療法人協和会 千里中央病院	豊中市新千里東町 1-4-3
30	医療法人協和会 協立病院	川西市中央町 16-5
31	医療法人篤友会 関西リハビリテーション病院	豊中市桜の町 3-11-1
32	医療法人篤友会 坂本病院	豊中市豊南町東 1-6-1
33	医療法人社団和風会 千里リハビリテーション病院	箕面市小野原西 4-6-1

No.	医療機関等名	所在地
34	社会医療法人北斗会 さわ病院	豊中市城山町 1-9-1
35	特定医療法人新阿武山病院	高槻市奈佐原 4-10-1
36	医療法人清風会 茨木病院	茨木市総持寺 1-4-1
37	大阪市立総合医療センター	大阪市都島区都島本通 2-13-22
38	社会福祉法人大阪府済生会千里病院	吹田市津雲台 1-1-6
39	社会福祉法人大阪府済生会吹田病院	吹田市川園町 1-2
40	社会福祉法人大阪府済生会中津病院	大阪市北区芝田 2-10-39
41	社会福祉法人大阪府済生会泉尾病院	大阪市大正区北村 3-4-5
42	社会福祉法人大阪府済生会野江病院	大阪市城東区古市 1-3-25
43	関西医科大学附属枚方病院	枚方市新町 2-3-1
44	関西医科大学総合医療センター	守口市文園町 10-15
45	大阪医科大学付属病院	高槻市大学町 2-7
46	大阪市立大学医学部附属病院	大阪市阿倍野区旭町 1-5-7
47	関西電力病院	大阪市福島区福島 2-1-7
48	第二大阪警察病院	大阪市天王寺区烏ヶ辻 2-6-40
49	大阪警察病院	大阪市天王寺区北山町 10-31
50	医療法人成和会 ほうせんか病院	茨木市西福井 2-9-36
51	公益財団法人田附興風会医学研究所 北野病院	大阪市北区扇町 2-4-20
52	医療法人医誠会 医誠会病院	大阪市東淀川区菅原 6-2-25
53	医療法人医誠会 城東中央病院	大阪市城東区嶋野西 5-13-47
54	医療法人錦秀会 阪和第一泉北病院	堺市南区豊田 1588-1
55	医療法人錦秀会 阪和第二泉北病院	堺市中区深井北町 3176
56	医療法人錦秀会 阪和住吉総合病院	大阪市住吉区南住吉 3-2-9
57	医療法人錦秀会 阪和記念病院	大阪市住吉区苅田 7 丁目 11-11
58	社会医療法人大道会 森之宮病院	大阪市城東区森之宮 2-1-88
59	医療法人協仁会 小松病院	寝屋川市川勝町 11-6
60	社会医療法人祐生会 みどりヶ丘病院	高槻市真上町 3-13-1
61	パナソニック健康保険組合 松下記念病院	大阪府守口市外島町 5-55
62	市立岸和田市民病院	岸和田市額原町 1001
63	J R大阪鉄道病院	大阪市阿倍野区松崎町 1-2-22
64	医療法人育和会 育和会記念病院	大阪市生野区巽北 3-20-29
65	医療法人徳洲会 野崎徳洲会病院	大東市谷川 2-10-50
66	医療法人沖繩徳洲会 吹田徳洲会病院	吹田市千里丘西 21-1

No.	医療機関等名	所在地
67	社会福祉法人石井記念愛染園 愛染橋病院	大阪市浪速区日本橋 5-16-15
68	医療法人春秋会 城山病院	羽曳野市はびきの 2-8-1
69	独立行政法人国立病院機構 近畿中央胸部疾患センター	堺市北区長曾根町 1180
70	社会医療法人若弘会 若草第一病院	東大阪市若草町 1-6
71	医療法人若弘会 わかくさ竜間リハビリテーション病院	大東市龍間 1580
72	社会医療法人仙養会 北摂総合病院	高槻市北柳川町 6-24
73	社会医療法人寿会 富永病院	大阪市浪速区湊町 1-4-48
74	医療法人杏和会 阪南病院	堺市中区八田南之町 277
75	近畿大学病院	大阪狭山市大野東 377-2
76	八尾市立病院	八尾市龍華町 1-3-1
77	社会医療法人純幸会 関西メディカル病院	豊中市新千里西町 1-1-7-2
78	医療法人橘会 東住吉森本病院	大阪市東住吉区鷹合 3-2-66
79	医療法人藤井会 藤井会リハビリテーション病院	東大阪市弥生町 17-6
80	大阪府立中河内救急救命センター	東大阪市西岩田 3-4-13
81	社会医療法人協和会 加納総合病院	大阪市北区天神橋 7-5-15
82	社会医療法人生長会 ベルランド総合病院	堺市中区東山 500-3
83	社会医療法人生長会 府中病院	和泉市肥子町 1-10-17
84	社会医療法人ベガサス 馬場記念病院	堺市西区浜寺船尾町東 4-244
85	株式会社互恵会 大阪回生病院	大阪市淀川区宮原 1-6-10
86	社会医療法人きつこう会 多根総合病院	大阪市西区九条南 1-12-21
87	社会医療法人弘道会 守口生野記念病院	守口市佐太中町 6-17-33
88	国家公務員共済組合連合会 枚方公済病院	枚方市藤阪東町 1-2-1
89	東和病院	大阪市東住吉区田辺 4-13-15
90	社会医療法人有隣会 東大阪病院	大阪市城東区中央 1-7-22
91	社会福祉法人大阪暁明館 大阪暁明館病院	大阪市此花区西九条 5-4-8
92	医療法人光愛会 光愛病院	大阪府高槻市奈佐原 4-3-1
93	市立ひらかた病院	枚方市禁野本町 2-14-1
94	社会医療法人清恵会 清恵会病院	堺市堺区南安井町 1-1-1
95	公益財団法人日本生命済生会 日本生命病院	大阪市西区江之子島 2-1-54
96	社会医療法人彩樹 守口敬仁会病院	守口市八雲東町 2-47-12
97	市立伊丹病院	伊丹市昆陽池 1-100
98	公立学校共済組合 近畿中央病院	伊丹市車塚 3-1
99	兵庫県立尼崎総合医療センター	尼崎市東難波町 2-17-77

No.	医療機関等名	所在地
100	兵庫県立塚口病院	尼崎市南塚口町 6-8-17
101	日本赤十字社 神戸赤十字病院	神戸市中央区脇浜海岸通 1-3-1
102	兵庫県立ひょうごこころの医療センター	神戸市北区山田町上谷上字登尾
103	(地独) 神戸市民病院機構 神戸市立医療センター中央市民病院	神戸市中央区港島南町 2-1-1
104	(地独) 神戸市民病院機構 神戸市立医療センター西市民病院	神戸市長田区一番町 2-4
105	兵庫医科大学病院	西宮市武庫川町 1-1
106	神戸大学医学部附属病院	神戸市中央区楠町 7-5-2
107	特定医療法人神戸健康共和会 東神戸病院	神戸市東灘区住吉本町 1-24-13
108	医療法人社団清和会 笹生病院	西宮市弓場町 5-37
109	地方独立行政法人加古川市民病院機構 加古川中央市民病院	加古川市加古川町本町 439
110	三田市民病院	三田市けやき台 3-1-1
111	社会医療法人岡本病院 (財団) 京都岡本記念病院	久世郡久御山町佐山西ノ口 100
112	京都大学医学部附属病院	京都市左京区聖護院川原町 54
113	医療法人社団恵心会 京都武田病院	京都市下京区西七条南衣田町 11
114	医療法人 (財団) 桜花会 醍醐病院	京都市伏見区石田大山町 72
115	日本赤十字社 大津赤十字病院	大津市長等 1-1-35
116	滋賀県立総合病院	守山市守山 5-4-30
117	医療法人社団松下会 白庭病院	生駒市白庭台 6-10-1
118	近畿大学奈良病院	生駒市乙田町 1248-1
119	奈良県立医科大学附属病院	橿原市四条町 840
120	株式会社アットホーム	高槻市西真上 1-28-18
121	なな一る訪問看護ステーション	箕面市西小路 5-2-10-102
122	セコム医療システム株式会社 セコム新大阪訪問看護ステーション	大阪市淀川区三国本町 3-28-8
123	刀根山訪問看護ステーション	豊中市刀根山 5-1-1
124	NPO法人C I L 豊中 訪問看護ステーションC I L 豊中	豊中市蛍池中町 2-3-1-202
125	社会医療法人純幸会 関西メディカル訪問看護ステーション	大阪府豊中市新千里西町 1-1-7
126	大阪府済生会吹田訪問看護ステーション	吹田市山手町 1-1-1
127	EMCリハビリ訪問看護ステーション南森町	大阪市北区南森町 2-4-21
128	株式会社PALGLAD PAL訪問看護ステーション大阪事業所	大阪市北区中崎西 4-1-6
129	西宮協立脳神経外科病院	西宮市今津山中町 11-1